

平成31年1月13日

ペアレンツキャンプ先生方

おかげさまでこのたび無事に卒業を迎えることができ、ペアレンツキャンプの先生方には感謝の気持ちでいっぱいしております。1年3か月間大変お世話になりました。

卒業にあたり振り返り、辛く苦しかった不登校を思い出すと涙があふれてきます。

■は三兄弟の真ん中で、よく真ん中は難しいよと聞いていましたが、小学校の時はあまり手もかからず、勉強も運動もそこそこ出来て、友達も多い方で特に心配なところはほとんどありませんでした。中学受験で少しスランプになったことも乗り越えて、なんとか志望する中学に入学し、はっとしていたのも束の間、1学期の期末テスト前から急にお腹痛い、頭痛いと言って、学校を休むことが増えてきました。最初は少し疲れたのだろう・・・と思い、少し休めば元に戻ると考えていました。その後、休んだり、学校へ行ったりと五月雨登校ののち、夏休み前に全く行けなくなりました。

まさか不登校になってしまうなんてあまりにも急な事で、何が起こったのかもよくわからない状態で、ネットで色々、対処方法を探してみたり、書籍を読みあさったりしていました。その時、「無理して学校へ行かなくていい、は本当か」という水野先生の本も読ませてもらっていました。すぐにでもどこか専門機関に頼んでみてはとも思い、ペアレンツキャンプさんをお願いしようかとも考えていましたが、夏休みが明けたら、学校に行ってくれるようになるのではと少し様子をみていました。

しかし、夏休みが明けても学校に行けるようにはならず、心療内科等の病院に行っても本人がまったく話をしないので、治療に向けての性格分析をすることも出来ず、診断も進まない状態でした。家では昼夜逆転して夜中にテレビを見て、ご飯もきちんと食べない、イライラして部屋をぐちゃぐちゃにする、弟に暴力をふるう・・・主人は単身赴任で、私はフルタイム勤務で、祖父母の協力でなんとか生活している状態でしたが、仕事を辞めることも検討していましたが、部屋に引きこもりになる[]をどうすることも出来ませんでした。このまま一生、引きこもりになってしまうのだろうか・・・と出口の見えない暗いトンネルの中にいるようで、毎日、泣いていたことを思い出します。学校からも早く復学出来なければ、勉強もついていけないし、辞めてもらうことになるというプレッシャーもかけられていました。さらに、追い打ちをかけて弟まで学校に行かないことや好きだったサッカーすら休むことがあったり影響を受けだして、本当に困り果てていました。

藁にもすがる思いで、ベアレンツキャンプさんをお願いすることになりましたが、はじめは復学支援の方が多く、しばらく家庭教育支援コースの受講をすることになり、山下先生にお世話になりました。アクティブリスニング、アイメッセージ、命令指示提案をしない・・・会話チェックと電話相談で対処方法をご指導していただきました。ご指導いただいてもなかなか自分で実践することは上手くいかず、日々、反省の毎日でした。それから2か月後、復学コースになり、佐藤先生に指導していただくことになりました。そして、ちょうど1年前にダイレクトアプローチをしていただきました。水野先生と佐藤先生が家に訪問していただいても、[]は何も語らず黙ったまま時間がかかるのでは・・・と想

像していましたが、予想外に先生の問いかけに対して、素直に語り始めました。ほんの数時間で学校に行く！！という話になり、本当に奇跡が起こったとびっくりしたのを覚えています。そして、その1カ月後、宣言通り復学を果たしました。復学の準備や復学後のケアは鈴木先生と高田先生にお世話になりました。復学後の継続登校も大変であると聞いていたので、毎朝、ドキドキしながら〇〇を起こしていました。最初の10日間ぐらいは早朝から先生方にも対応してもらい、十分なサポートで本当に助かりました。その後、1学期、2学期とはほぼ休むことなく登校出来ました。佐藤先生にはいつも温かく見守っていただき、第への対応も含めてその時々での対処方法をいつもご指導していただきました。〇〇は半年以上学校を休んでいたのにもかかわらず、復学して半年で不登校前の成績を超えることも出来ました。学校に行ってくれるだけでもうれしいことなのに、本人もよく頑張ってくれたと思います。2学期にはどういうわけかクラスの学級委員長に立候補して、学校の先生方にも驚かれました。今では不登校だったとは考えられないくらい普通に学校生活を過ごしています。

奇跡の復学を成し遂げたせいか、他の不登校に悩んでいる方の相談に乗ることも多くなりました。不登校の形は様々でどうやったら改善するかというのはよくわかりませんが、経験したことで悩みや辛さを共感できるようになったと思います。

過干渉や心配して先回りしてしまうところを先生方に指摘して頂き、親としてどうあるべきか、対応していくべきかを教えていただきました。今でもついつい口出ししてしまうこともありますが、本人に任せて、見守っていくよう心掛けています。

先日、家族で温泉旅行に行ってきました。去年の今頃にはこんな事ができるようになっているとは思ってもよらなかったです。まだまだ反抗期で、ゲームや動画の閲覧ばかりしていますが、学校に行ってくれるという当たり前のことに日々感謝する毎日です。

本当にありがとうございました。